

# おすすめ本

をご紹介します

中学1年国語「「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ」の著者、鈴木俊貴さんの研究記録。一見難しそうだが、簡単な言葉＆研究の様子はイラストで説明してくれていて「研究ってこうやるんだ！」と驚くこと間違いなし！読めば、つい鳥のさえずりに耳を傾けちゃうよ。

『僕には鳥の言葉がわかる』  
鈴木 俊貴／著 小学館



まずタイトルにびっくりする。主人公はなぜ杉森くんを殺そうと思ったのか。読んでいくなかで登場人物の体験に自分の経験が重なったりする。自分と大切な人の心を守ることを考える1冊です。



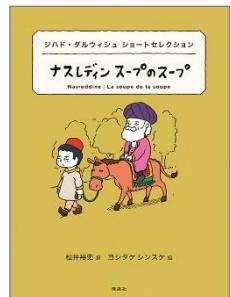
『杉森くんを殺すには』  
長谷川 まりる／作 おさつ／装画 挿絵くもん出版

ネガティブな言葉と思われる「弱音」をスケッチで表現。「良い弱音」に「にやり」と笑えて、ちょっと元気が出て、励まされて、ハッとさせられるヨシタケさんのスケッチ集です。「ヨイヨワネ うつぶせ編」もどうぞ。

『ヨイヨワネ あおむけ編』  
ヨシタケ シンスケ／著 筑摩書房



アラブ・イスラム圏の民話の人気者ナスレディンが登場する昔話。  
生きていく上で教訓やユーモアに富んだお話が63編楽しめます。お気に入りの1編を見つけてみよう！



『ナスレディンスープのスープ』  
ジハド ダルウィシュ／著 松井 裕史／訳  
ヨシタケ シンスケ／絵 理論社